

iC エンハンスプログラム (サイエンスプログラム)

1. iC エンハンスプログラム (サイエンスプログラム) の紹介

①最先端研究所研修

研究拠点大学での研修等

②サイエンスミーティング

研究者とのミーティング, 課題研究に関する質問会等

③学会発表・コンテスト・科学オリンピック等

サイエンスキャッスル, 高校生国際シンポジウム, 科学オリンピック, サイエンスチャレンジ等

2. これまでの取組について

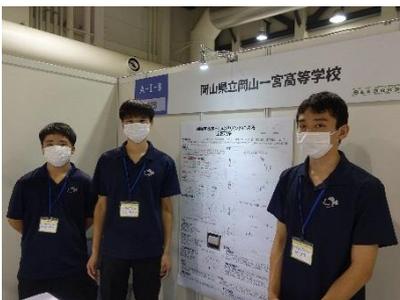
<令和3年度の取組>

- ・岡山理科大学 (8月6日) AM: 恐竜学博物館 PM: 研究室訪問 (講義・実験・課題研究相談会)
- ・東京大学研修 (3月4日) オンラインでの実施 (「「タダで」できる地震予測」をやってみよう」)
- ・各種発表会への参加
- ・科学オリンピック (日本生物学オリンピック 22人・全国物理コンテスト 40人・化学グランプリ 8人・数学オリンピック 31人参加)

3. 令和4年度の取組について

大学で行われている最先端の研究内容に触れることで, 科学への興味や関心を高めるとともに, 課題研究の発展・深化に貢献できるような取組を行います。本年度も東京大学や関西での研修を企画しています。SSH指定校である本校は, 科学技術振興機構から支援が得られるため, 少ない負担で様々な研修に参加できます。他の学校ではなかなかできない貴重な経験ができる場を企画していきます。ぜひ, 積極的に参加してください。

他にも, 課題探究の取組の成果を発表する学会・コンテストなどの募集もしていきます。毎年, 多くの先輩方が学会やコンテスト等に参加をし, 多くの賞を受賞しています。更には, それらの成果を総合型・学校推薦型入試などでアピールし, 進路実現につなげています。理数科の先輩はもちろん, 普通科の先輩も様々なコンテストに参加をしています。本年度も積極的な参加を期待しています。



SSH 生徒研究発表会



最先端研究所研修



日本学生科学賞中央審査